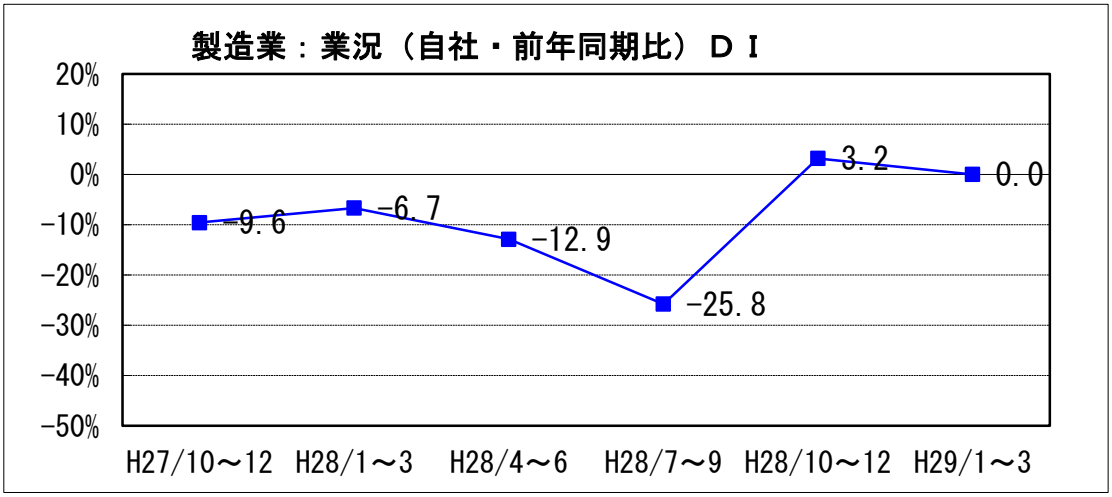
２．製造業の動向

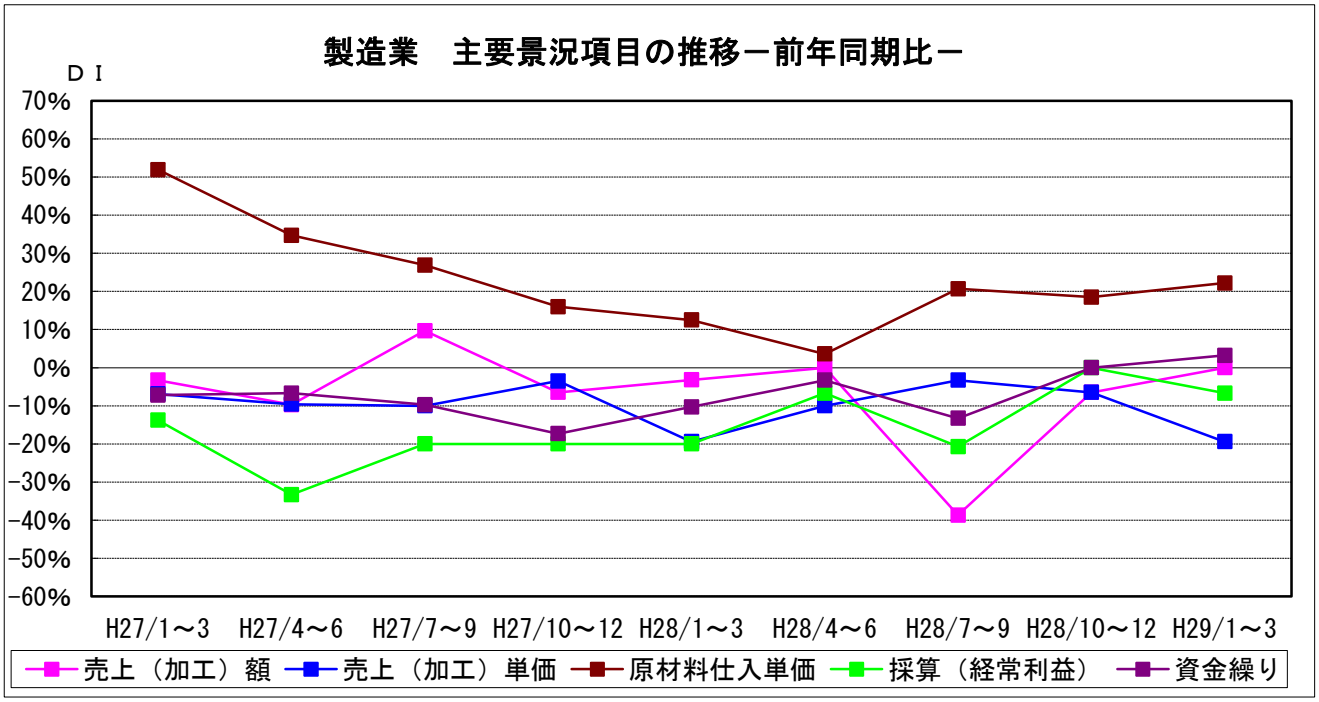
(1)業況概要（前年同期比）

今期の業況ＤＩ値は 0.0。前期 3.2 に比べ▲3.2 ポイント下落した。来期見通しは 0.0 と横ばいの見込み。



製造業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

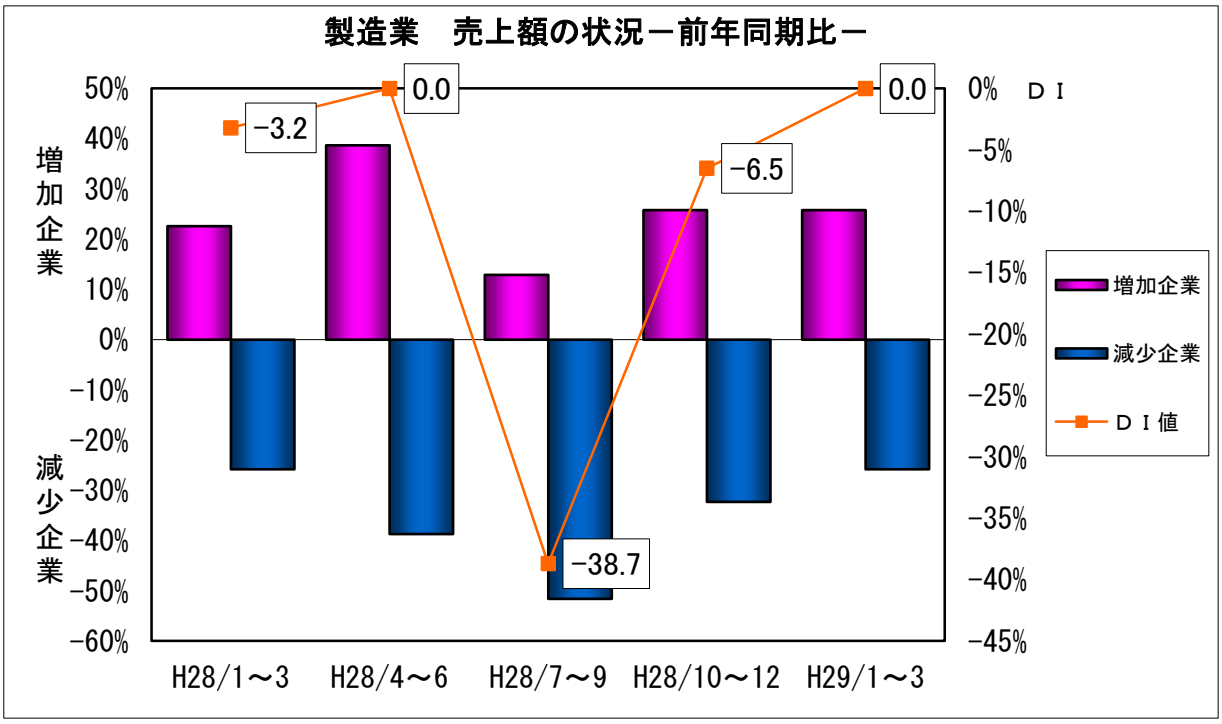
	前　々　期 (28 年 7 月～9 月)	前　　期（A） (28 年 10 月～12 月)	今　　期（B） (29 年 1 月～3 月)	今期と前期の差 （B）―（A）	来期 見通し
売上（加工）額	▲38.7	▲6.5	0.0	6.5	▲3.2
売上（加工）単価	▲3.3	▲6.5	▲19.4	▲12.9	▲9.7
原材料仕入単価	20.7	18.5	22.2	3.7	14.8
採算（経常利益）	▲20.7	0.0	▲6.7	▲6.7	▲10.0
資金繰り	▲13.3	0.0	3.2	3.2	0.0



（２）主要項目の概況

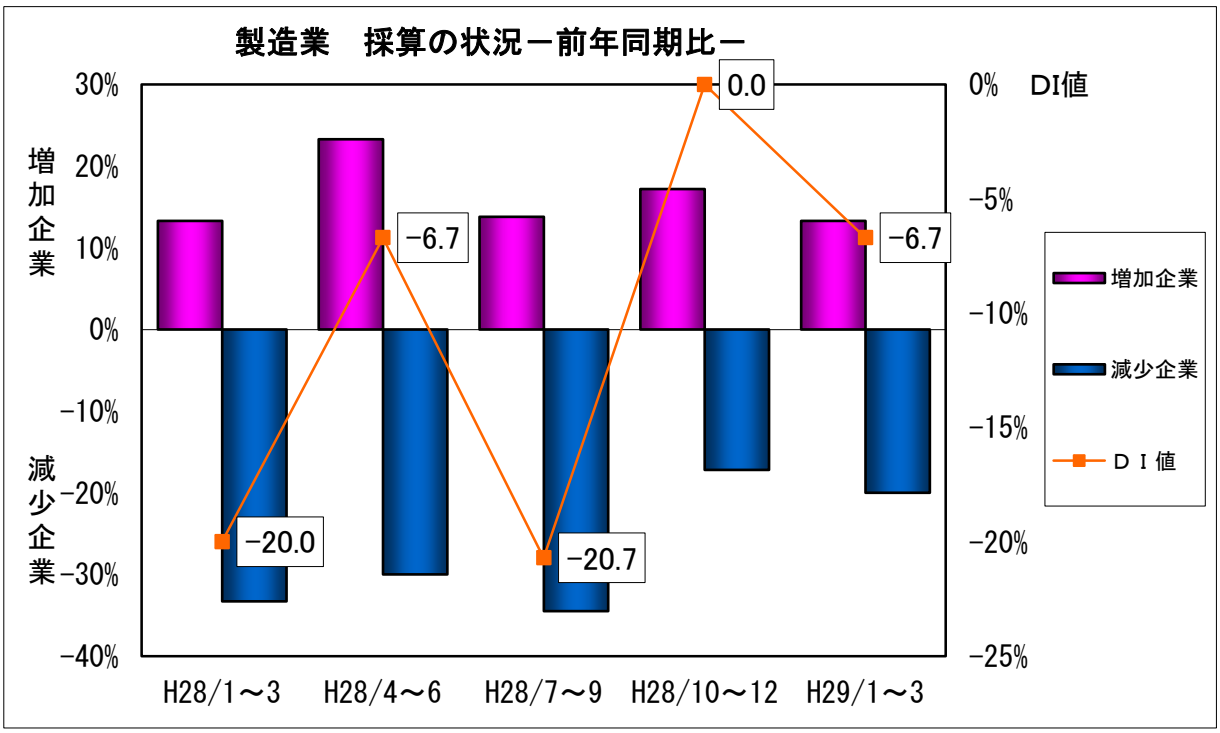
①売上(加工)額〈前年同期比〉

今期の売上（加工）額ＤＩ値は 0.0。前期▲6.5 から 6.5 ポイント更に上昇となった。来期見通しは、▲3.2 と若干下降する見込み。



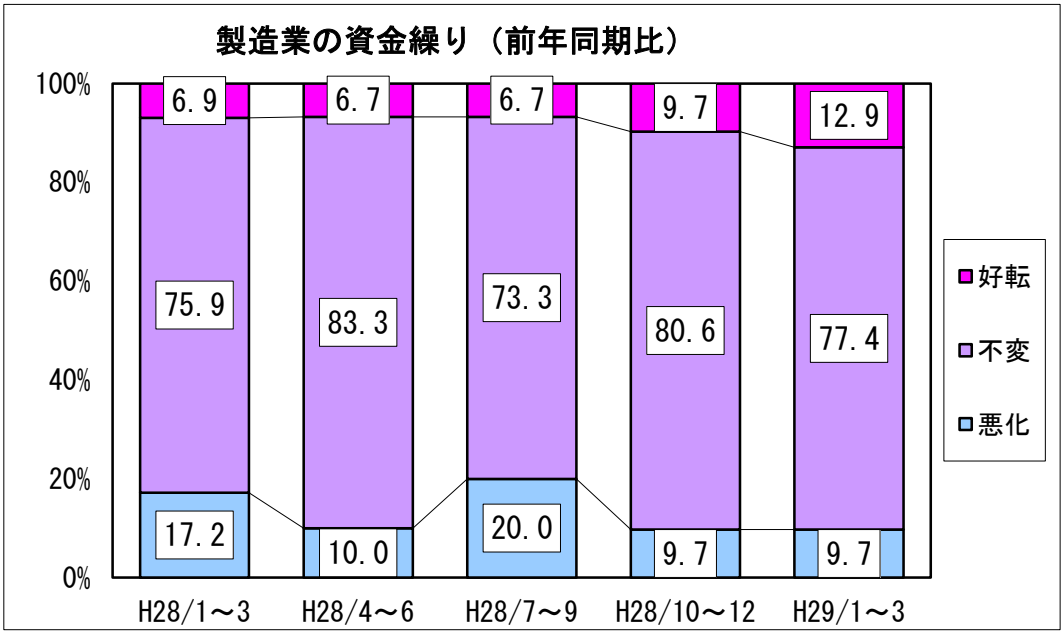
②採算（前年同期比）

今期の採算（経常利益）ＤＩ値は▲6.7。前期の 0.0 から▲6.7 ポイント下降した。来期見通しは更に▲10.0 と下降の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りＤＩ値は 3.2。前期の 0.0 から 3.2 ポイント改善した。来期見通しは 0.0 の見込み。

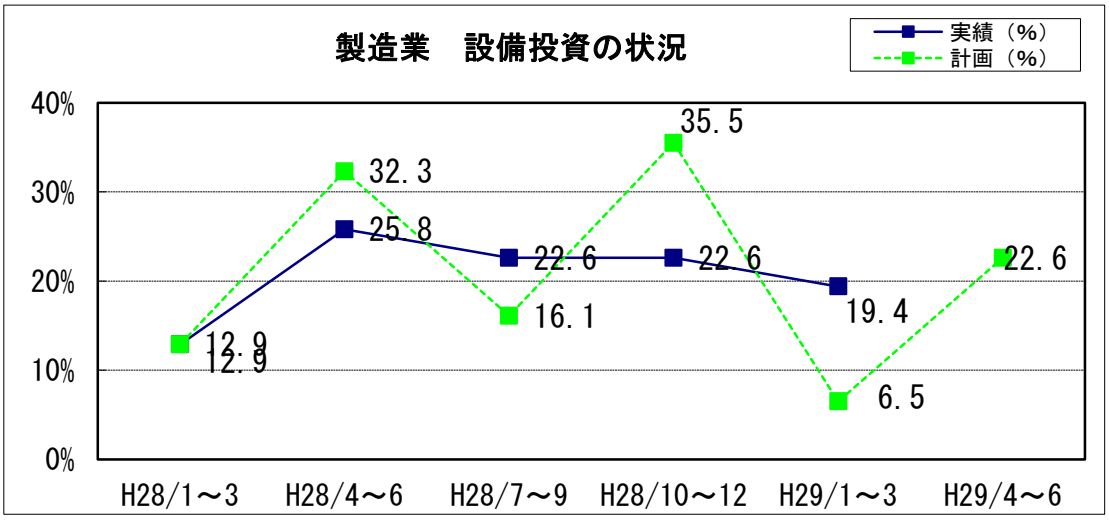


④設備投資

新規設備投資の状況

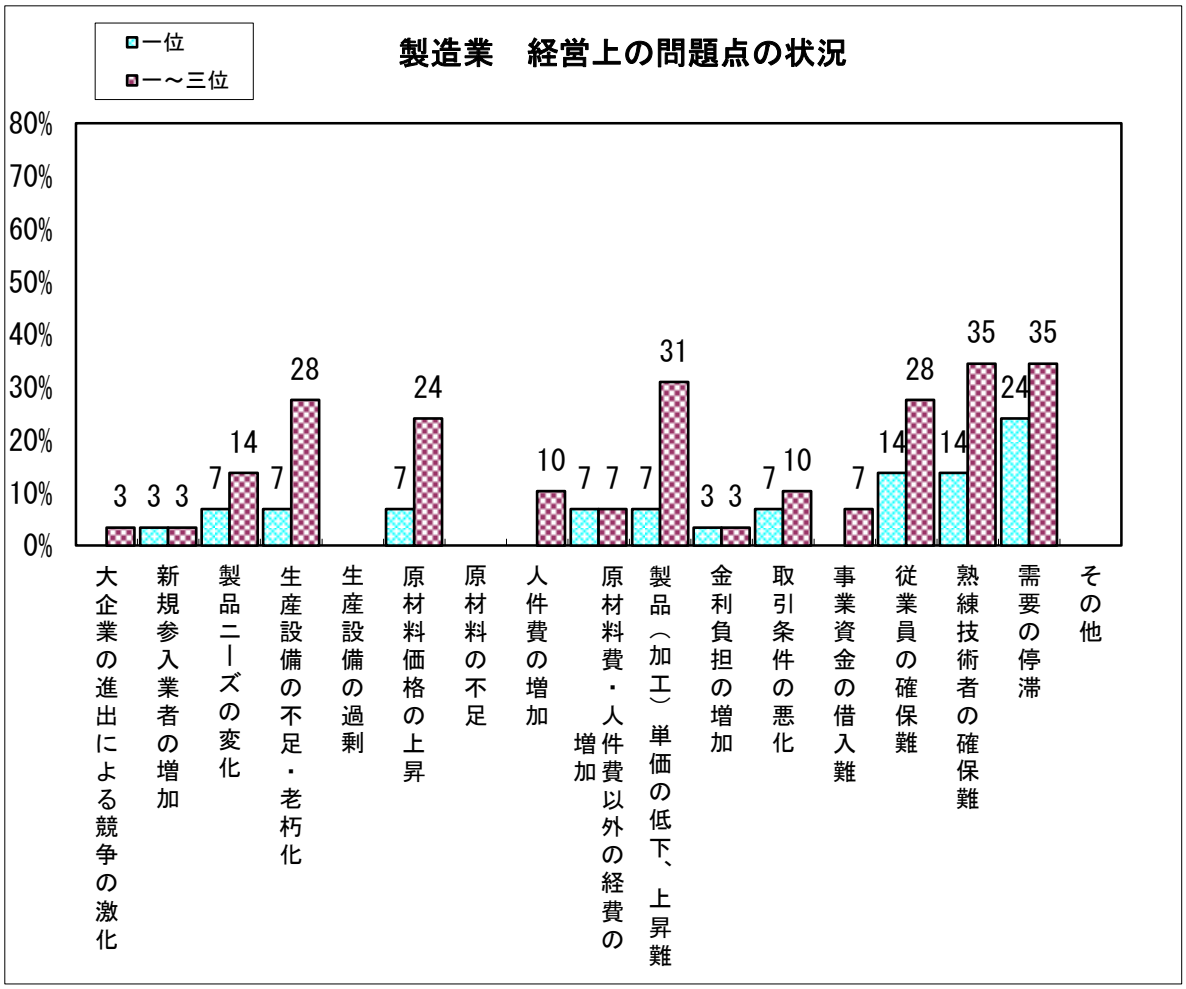
	あり	投資内容								なし
		土地	工場建物	生産設備	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施（実数）	7	1	1	6	2	1	0	0	0	24
（%）	22.6	14.3	14.3	85.7	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	77.4
今期実施（実数）	6	0	1	1	1	2	1	1	1	25
（%）	19.4	0.0	16.7	16.7	16.7	33.3	16.7	16.7	16.7	80.6
来期計画（実数）	7	1	1	4	2	3	0	0	0	24
（%）	22.6	14.3	14.3	57.1	28.6	42.9	0.0	0.0	0.0	77.4

今期設備投資を実施した企業は 6 社（19.4%）。前期（平成 28 年 10～12 月期）の実施企業 7 社（22.6%）に対し減少となった。来期は 7 社（22.6%）が、新規設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、製造業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は、

- 「需要の停滞」（前期 30.0%→今期 34.5%）
- 「熟練技術者の確保難」（前期 30.0%→今期 34.5%）
- 「製品（加工）単価の低下、上昇難」（前期 13.3%→今期 31.0%）
- 「従業員の確保難」（前期 26.7%→今期 27.6%）
- 「生産設備の不足・老朽化」（前期 26.7%→今期 27.6%）

となっている。